

平成30年度鳴門教育大学教員免許状更新講習概要

選択領域

講習の区分	受講者が任意に選択して受講する領域
講習の名称	最短経路問題
受講者定員	20人
受講対象者	中学校・高等学校数学教諭
開設日	2018年9月9日
講習の形態	主として講義
講習時間	6時間
講習会場	鳴門教育大学 自然棟 7階 C2会議室（予定）
担当講師	成川 公昭
受講料	6,000円

講習の内容	<p>学校数学における主要概念である長さ・面積・体積の概念を解説するとともに、最短経路問題を取り上げ、その初等幾何学的取扱いを通して、2次曲線との関わり、等周問題、等周・等積問題等への発展を紹介することによりそれらの間の関係について述べる。引き続き、種々の立体を見せ、その展開図がどのようになるかを考えるとともに、実際にその展開図から求める立体を作成する。</p>
講習のねらい	<p>図形における基本概念である長さ・面積・体積について解説しその関係を述べることや、空間図形と平面図形の関係を捉えることを通して、数学の概念の間に密接な関係があることを感じ取ることを目的とする。また、いくつかの具体例を学ぶことにより、抽象数学がどのように実際の場面で現れ、活用されるかに気づき、そのことのおもしろさや魅力を十分に味わうことを期待する。</p>
講習到達目標	<p>次の事項について実現することができる。 ①最短経路問題と2次曲線の関わりが理解できる。 ②長さ・面積・体積の概念を正確に把握し、等周問題等に現れる長さ・面積・体積の間にある関係について理解できる。 ③頭の中で立体のイメージを構成することができ、平面図形との関わりについて認識できる。④自由に考えを展開し、そのことのおもしろさや新たな発想をすることの魅力をも十分に味わうことができる。</p>
講習スケジュール	<p>平成30年9月9日</p> <p>8時50分～ 9時00分 オリエンテーション 9時00分～10時30分 講義 10時40分～12時10分 講義 12時10分～13時00分 昼食休憩 13時00分～14時30分 講義 14時40分～16時10分 講義 16時18分～16時20分 試験説明 16時20分～17時00分 履修認定試験 17時00分～17時10分 事後アンケート、連絡事項</p>
履修認定試験の方法	筆記試験
成績評価	<p>成績評価は、講習の担当者が作成した試験の成績から判断します。履修認定試験の結果、受講者の理解が到達目標に達したと認める場合は成績審査に合格した者となりますが、その際の評価は60点以上の採点をもって行います。</p>
持参するもの	筆記用具
その他	受講申込みについては、「募集要項」を参照してください。